

情報公開文書

◆ 大腸がんの手術術式における研究

1. 研究の対象となる方

2000年1月1日～2021年5月31日までに当センターで大腸がんの外科手術を受けた患者さん

2. 研究目的・研究の方法

大腸がんに関する手術は開腹手術から腹腔鏡手術へと多くの施設で低侵襲手術が取り入れられてきています。

また、直腸がんではいかに肛門を温存するかが大きなテーマでもあります。大腸がんの手術成績を術式ごとに評価することは当センターの臨床実態および、成績、より高いQOLを保っているかの評価は重要あり、術後の予後および手術合併症や手術成績は今後の治療方針の決定や、治療方針の妥当性を確認する上で重要です。

治療成績、患者さんの肛門温存率や肛門温存例では排便回数や失禁の程度、イレウス発生頻度などの分析を行っていきます。

この研究結果は学会や論文での発表を予定しています。

3. 研究に用いる情報の種類

情報；病歴、手術術式ごとの手術時間や出血量、合併症や入院期間および予後など個人を特定しうる情報は明示しません。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター 食道・胃腸外科 滝口伸浩 他

5. 研究責任者

千葉県がんセンター 食道・胃腸外科 滝口伸浩

6. 個人情報の保護について

利用する情報からは患者さんを直接特定できるような個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できるような個人情報は利用しません。

7. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、研究費を使用した研究ではありません。

研究に関する利益相反は、当センターの利益相反委員会で適切に管理されています。

8. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています。

本研究は当センターの倫理審査委員会で審議され、研究の承認が得られています。

9. この研究への参加を希望しない時はご連絡ください。

あなたの情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることは全くありません。

また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書を閲覧することができますのでお知らせください。

研究責任者 千葉県がんセンター 食道胃腸外科 臨床検査部長 滝口 伸浩
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL 043-264-5431 (代表番号)